

トリナ・ソーラー、ウクライナ最大の太陽光発電プラントにモジュール納入

太陽光発電のトータルソリューションを提供する Trina Solar Limited (以降「トリナ・ソーラー」もしくは「当社」)は、ウクライナ最大の民間電力会社 DTEK が策定した PV プラントプロジェクトに 123 メガワット (MW) の PV (太陽光発電) モジュールを納入したことを発表いたします。プロジェクトは完成すれば、ウクライナ最大で、欧州でも単独としては最大規模の PV 発電所となります。

ウクライナ中部のドニプロペトロウシク州ニーコポリ近くに立地するプロジェクトは、計画発電能力が 246MW で、年間 2 億 8000 万キロワット時を発電し、欧州でトップスリーに入る給電源です。発電所は China Machinery Engineering Corporation (CMEC、中国機械設備工程) が建設し、2019 年早期に完成する予定で、3 月に送電網に接続されます。その時点から発電所はウクライナの 10 万世帯への電力供給を保証し、年間 30 万トン以上の二酸化炭素排出を削減できます。

現在ウクライナの電力供給は主に化石燃料と原子力エネルギーに依存し、再生可能エネルギーはごくわずかな部分しか占めていません。ウクライナ政府はエネルギー源を多様化するため、国家エネルギー開発戦略を策定し、2020 年までに再生可能エネルギーの設置力を 5GW に伸ばすよう目指しています。

トリナ・ソーラーのイン・ロンファン執行副社長は「技術が進歩を続ける中で、電力源としてのソーラーPV は徐々にグリッドパリティに近づいていきます。同時に新興市場での需要は伸びています。今年当社はいく度か、ウクライナとベトナムを含む新興市場から報告できる良いニュースがあり、地元の顧客に認められて信頼され、とても喜ばしいことだと感じております。長期にわたり着実な発展を維持するグローバルな PV 企業として、トリナ・ソーラーは世界中でクリーンなエネルギーの応用と採用を促進していきます」と述べました。

世界をリードする総合ソーラーソリューションのプロバイダーとしてのトリナ・ソーラーは、製品販売先が 100 カ国を超える強力な海外販売・営業チームを作り上げました。2017 年にトリナ・ソーラーの世界でのモジュール出荷は 9GW を超え、そのうち 60% 以上は海外市場向けでした。

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションを提供するグローバル企業です。当社は 1997 年に設立し、大型発電所用、商業・産業用および住宅用に独自のスマート PV ソリューション、蓄電システムおよび太陽電池モジュールを開発しています。トリナ・ソーラーは、統合型ソーラーエネルギーソリューションの世界有数のプロバイダーとして、エネルギーIoT の世界におけるブランドへの進化で他社をリードし、この新興セクターのグローバルリーダーになることを目指しています。詳細については、www.trinasolar.com をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)
TEL.03-3437-7000 (受付時間: 月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)